

公認ソフトボールコーチ4  
資格概要

2019年4月8日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本ソフトボール協会	
養成目的		ナショナルレベルで活躍できる競技者の育成・強化にあたる指導者を養成する。	
役割		トップアスリートの育成・強化にあたるとともに、国際的な視野を持ち、本会において強化スタッフとして競技力向上策の研究開発に参画する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	ソフトボールコーチ3有資格者で、受講年度の4月1日現在満24歳以上で、日本ソフトボール協会の承認を得た者(免除条件については別途定める)。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅳ(151h以上)
		専門科目	専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅳ:28,000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円( )
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会 集合講習20時間、その他20時間とし、日本ソフトボール協会が実施</li> <li>■検定試験 技能検定並びに筆記試験等を加えた総合判定</li> <li>■審査 検定委員会において審査する。</li> <li>■免除要件</li> </ul>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:10,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本ソフトボール協会が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県体育・スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認ソフトボールコーチ4

2019年4月8日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	ソフトボール教育論(コーチ4のあり方)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	②	ソフトボール文化論(歴史と国際的動向)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	③	発達発育とソフトボールの一貫指導法	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	④	ソフトボール競技の情報分析とその活用法	3.00 h	3.00 h	6.00 h
	⑤	国際交流における諸課題とその対策	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	小計		8.00 h	8.00 h	16.00 h
③ 指導実習	①	ソフトボールのチーム運営論(上級レベル)	4.00 h	4.00 h	8.00 h
	②	ソフトボールの戦術・戦法論(上級レベル)	6.00 h	4.00 h	10.00 h
	③	ソフトボール国際試合と普及戦略論	2.00 h	4.00 h	6.00 h
	小計		12.00 h	12.00 h	24.00 h
			20.00 h	20.00 h	40.00 h